



混声合唱団  
さくら草

20周年記念コンサート

2024年9月8日(日)

高田城址公園オーレンプラザ ホール

開場 13時30分

開演 14時00分

後援	久比岐野合唱連盟 (株)上越タイムス社	上越市教育委員会 JCV上越ケーブルビジョン
主催	混声合唱団さくら草	

～ ごあいさつ ～

混声合唱団さくら草 会長 杉田弘美

いつまでも暑さが去りやまぬ今日この頃ですが、本日はお忙しい中さくら草の記念コンサートにおいて頂き、団員を代表し御礼申し上げます。

私ども合唱団は、平成16年4月に、上越市の生涯学習講座「楽しいコーラス教室」から自主活動として「さくら草」を結成いたしました。15周年コンサートから今日までに、コロナ感染症発生やロシアのウクライナ侵略等、全世界において社会経済環境が大きく変化した期間でもありました。

さくら草もこの期間、指導者の交代や団員の入れ替え等多くの変化の期間でもありましたが、20周年記念コンサートに向かって団員一同心をひとつにして、諸先生の熱心なご指導の下、今日の発表を迎えることができました。

本日はおいて頂きました皆様方に心染みる歌声をお届けできる様、団員一同精一杯努めます。最後までごゆっくりお楽しみ頂けます様お願い申し上げます。ご挨拶と致します。

< 第2部 >

ピアノ / 遊木 薫

混声合唱のための組曲『旅』より

旅立つ日

佐藤 眞 作曲

田中 清光 作詩

なぎさ歩めば

山之井 慎 作詩

かごにのって

田中 清光 作詩

行こうらたび

田中 清光 作詩

～ ～ ～ 休 憩 ～ ～ ～

～ 皆様と一緒に歌いましょう ～

(歌詞は裏表紙に掲載)

♪ 高田の四季

< 第3部 >

ピアノ / 渡部 純子

<< 女声合唱 >>

野ばら

ウェルナー 作曲 近藤 朔風 訳詞

野ばら

シューベルト 作曲 近藤 朔風 訳詞

君をのせて

宮崎 駿 作詞 久石 譲 作曲

<< 男声合唱 >>

男声合唱とピアノのための『フォスター・メロディー』より

フォスター 作曲 徳永 洋明 編曲

故郷の人々

堀内 敬三 訳詩

夢路より

津川 圭一 訳詩

<< 混声合唱 >>

川の流れるように

秋元 康 作詞 見岳 章 作曲

信長 貴富 編曲

プログラム

指揮 / 吉井 仁美

～ オープニング ～

ピアノ / 渡部 純子

糸

中島 みゆき 作詞・作曲 今村 康 編曲

< 第1部 >

ピアノ / 遊木 薫

混声合唱組曲『水のいのち』より

雨

高野 喜久雄 作詩 高田 三郎 作曲

親しらず子しらず

山本 和夫 作詩 岩河 三郎 作曲

妙高山に

杉 みき子 作詞 黒沢 吉徳 作曲

## 高田の四季

町田 太郎 作詩・作曲

高田の春は爛漫と 古城を包む春霞  
ああこの地我等が故郷  
頸城平の緑をこえて  
虹がかかるよ 妙高山に

高田の夏は爽涼と 日本海の波が呼ぶ  
ああこの地我等が故郷  
榊神社の森たそがれて  
南葉の山に 半輪の月

高田の秋はさやけくて 青田の川に紅葉浮く  
ああこの地我等が故郷  
森の都も錦をおびて  
鐘がどよむよ あの寺町に

高田の冬はひひとして 繚乱香る六つの花  
ああこの地我等が故郷  
金谷山頭スキーに暮れて  
雁木に映ゆる 街並みあかり

### < 団員紹介 >

ソプラノ	池田 恵里子 栗間 良子 西山 綾子	石田 陽子 小林 由紀子 藤田 由美子	猪井 富子 鈴木 千佳子 宮川 敏子	荻原 千里 関川 江津子 山岸 弥生	頭久保 たい子 関野 和子
アルト	秋山 和子 高橋 江美子	石黒 花子 塚田 玲子	北村 年子 松岡 真由美	玄蕃 郁子 山口 和子	佐藤 厚子
テノール	飯野 幹夫 横山 乙和	杉田 弘美	滝沢 一成	中村 晶夫	横尾 高明
バス	櫻出 久夫 山口 文雄	頭久保 武司 渡邊 幹夫	神林 幸生	薄波 謙一	藤澤 猛

ステージマネージャー： 茨木 真 田中 昇

スタッフ： コーラス倶楽部「カフェテラス」